

学校名 川口市立桜町小学校
所在地 川口市桜町2丁目12番10号
電話 048-282-5655

1 本校の概要

児童数 346 名、通常学級 12 学級、特別支援学級 3 学級で構成され、「緑と笑顔がいっぱいの桜小」をキャッチフレーズに教育活動に取り組んでいる。今年度から学校図書館司書（週 3 日）が配置された。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ア 図書館司書を活用した取組
- イ 学校図書館の環境整備の工夫

(2) 実践の概要

ア お話し会の実施

【図書館司書によるお話し会】



夏季休業中に準備室を整備し、読み聞かせ室に改修した。そのリニューアル記念として第 1 回目のお話し会を開催した。

【学校図書館司書と児童図書委員によるお話し会】

図書委員の児童から読み手を募り、学校図書館司書と共に準備を進め、第 2 回目のお話し会を実施した。読み終わった後にクイズを出す、お話し会とした。



【クリスマス为主题にした紙芝居の読み聞かせ】



イ 休み時間のワークショップ



1 週間ほど前より案内ボードで呼びかけ、初めてのしおり作りを実施した。低学年の参加が多く、高学年の図書委員が指導役になって活躍した。

ウ 図書ボランティアと連携した図書室掲示

これまで図書ボランティアの保護者には、破損した図書の修繕活動をお願いしてきたが、学校図書館司書が日常的に進めてくれているため、今年度は、図書室内掲示物の作成をお願いした。修繕と違って創造的な作業であるため、ボランティアの保護者にも好評で、より意欲的に取り組んでいただけた。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

学校図書館内が季節ごとにリニューアルされ、新刊本や図書委員のおすすめの本が分かりやすく並べられるなど、学校図書館が劇的に整備され、子供達が自然と足を運びたいくなる大変魅力的な場所になった。図書委員の活動意欲の高まりとともに、学校図書館を利用する児童増にもつながった。

(2) 課題

現在は 1・2 年生のみのボランティアによる読み聞かせを他学年にも広げたい。また、学校図書館司書を活かし、読書指導や図書を効果的に活用した授業を行うことが課題である。

(3) おわりに

準備室に眠っていた本だけでなく、準備室そのものを効果的に活用できるようになり、児童が本に親しむ上で大変充実した取組ができた。